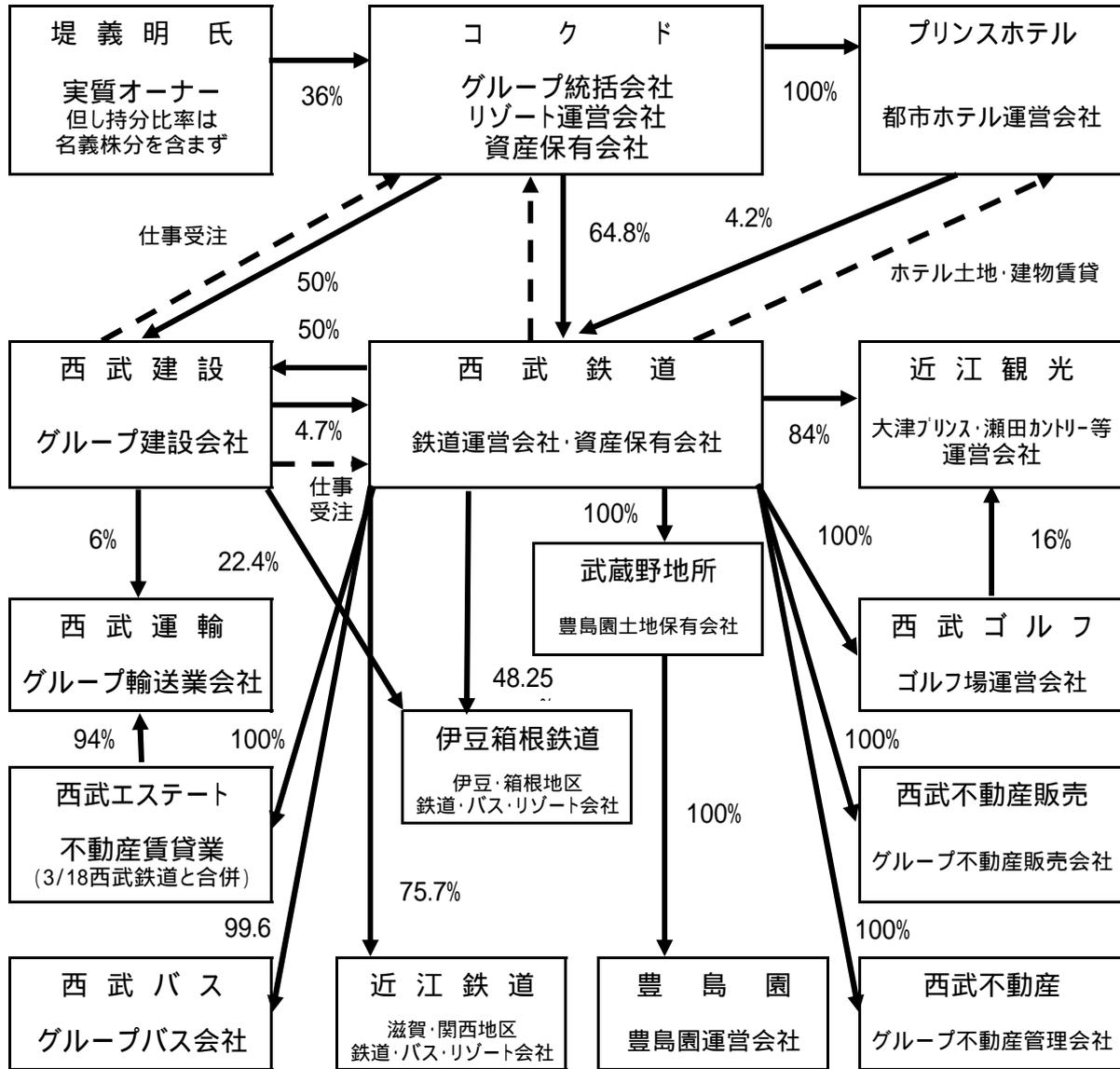


西武鉄道グループの企業集団統治形態



表は「有価証券報告書」「ダイヤモンド04年11月20日号」「伊豆箱根鉄道HP」を基に作成致しました。

本表は06年3月完了の「西武グループ再編」完了前の物で、現在のグループ状況は異なります。

西武グループの特徴は「コクド」「西武鉄道」「プリンスホテル」「西武建設」4社の間にある関係です。この表を見れば明らかな様に「西武鉄道を中心としたグループ」「プリンスホテル」の上に「コクド」が乗り、西武鉄道から一部の不動産を賃貸したりして事業を行っています。その上「コクド」が「西武鉄道グループ」を支配し、西武グループで鉄道に次ぐ準持株会社の西武建設を共同管理する構図です。西武鉄道にしてみれば、コクド・プリンスホテルに不動産を貸す「お客様」であると同時に大株主であり強く言えない関係であり、コクドオーナーの堤義明氏には余計強く言えない関係に有ったと言えます。